

スポーツ優秀者激励会
大会に出場される方の激励会が開催されました。



◆第73回東海高等学校総合体育大会 出場
岐阜農林高等学校 水球部 所属
富田 光来さん(岐阜農林高等学校2年)



◆第12回東海小学生陸上競技大会 出場
いびがわ陸上 所属
内藤 結菜さん(小島小学校5年)



◆令和8年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会・第80回近畿高等学校卓球選手権大会 出場
近江高等学校 卓球部所属
野原 旺志郎さん(近江高等学校1年)



◆第12回全日本UJボクシング王座決定戦東日本代表選考会 出場
岐阜薮田ボクシングジム 所属
岩崎 斗哉さん(揖斐川中学校2年)



◆第60回記念全国道場少年剣道大会 出場
池田剣道場 所属
仲井 隆斗さん(揖斐川中学校1年)



◆2026 GRACE CUP LEAGUE in 岩手 シニアの部 出場
チーム花桃の皆さん

☆揖斐公民館
《ヨガ教室》※各定員20名
日時 ①9月12日(土)19時30分～20時30分
②11月7日(土)14時～15時
場所 揖斐公民館
申込 揖斐公民館窓口(電話可)
◆申込締切 ①9月9日水 ②11月4日水
問 揖斐公民館 Tel 23-11288

☆春日公民館
《春日大運動会》
日時 9月27日(日)8時30分～
場所 旧春日小学校グラウンド
雨天中止
問 春日公民館 Tel 57-2239

☆北方公民館
《北方スポレク祭》
日時 10月4日(日)9時～12時
場所 北方小学校運動場
雨天の場合は体育館
問 北方公民館 Tel 23-11385

公民館活動



◆JOCジュニアオリンピックカップ令和8年度全国中学生カヌースプリント選手権大会 出場
揖斐川カヌー協会 所属 國枝 宥友さん(谷汲中学校2年)
◆令和8年度 全国少年少女カヌー大会 出場
揖斐川カヌー協会 所属 藤内 ゆいな 結菜さん(小島小学校6年)
藤内 ふじうち そうた 湊大さん(小島小学校4年)



毎月第3日曜日は家庭の日 ー心のつながりを深めようー

揖斐川町青少年育成町民会議

揖斐に吹く風 4

揖斐川町青少年育成推進員からのメッセージ

青少年育成推進員のメンバー1人の子どもの頃、地域のお祭りが年に2回ありました。春にはおみこしをかついで地域を歩き、秋には宝探しや子ども相撲大会、ビンゴゲームなど子ども会のご協力により地域の方と楽しく遊んでいました。

小学校ではPTA活動として田植え体験から精米、五平餅作りなどの体験、キーキ教室(食育)、木工教室(木育)など、地域の方のご協力でこちらも楽しく学ぶことができました。

今の子どもたちにも同じような体験をさせてあげたい。地域の方とのふれあいをさせてあげたいと思いつつも、少子化により活動が困難な時代です。

このような時代だからこそ、地域の方で同じような思いをされている方をおみえでしたら、一緒に地域での子どもたちの体験活動の拠点となっている公民館活動に参加してみませんか？

社会教育課

Tel 23-0124



▲読み込んで見てね

ひろ きちゅうしん 「広木忠信に学ぶ集い」のご案内

広木忠信(文蔵)は、江戸中期(元禄元年頃)揖斐城下の三輪で生まれ、享保15(1730)年、この地で亡くなりました。その間、京都で山崎闇斎^{やまざきあんざい}の学風を継ぐ若林 強斎^{わかばやしきょうさい}に学び、私塾「望楠軒」の塾頭を務め将来を期待されましたが、母に孝養を尽くすため帰郷し、医者をしてながら学問に励んでいます。地元では、無名に近い人物ですが、師匠の祭文(弔辞)などによれば、学識も人格も実に立派な人物であったことが明らかになっています。

そこで毎年、命日に近い休日に、長源寺^{ちようげんじ}で簡単に墓前祭を営んだ後、広木忠信をはじめ郷土の先賢や文化財について学ぶ研修会を開催しています。ぜひ、ご参集ください。

【日時】 9月27日(日) 13時～16時

① 13時～13時15分 広木忠信(文蔵)墓前祭

会場 長源寺(揖斐小学校の北100mに駐車場有)

若林強斎作「広木忠信を祭る文」拝読解説 元小学校長 後藤 章嘉^{こうとう あきよし} 先生

② 13時30分～16時 研修会

会場 揖斐川町地域交流センター「はなもも」

講話 *「戦国の世を生き抜いた稲葉一鉄とその子孫たち」 月桂院住職 杉山 秀峰^{すぎやま しゅうほう} 先生

*「美濃ゆかりの和歌と連歌」 京都産業大学名誉教授 所 功^{ところ いさお} 先生

【主催・お問い合わせ】 揖斐川町文化財保護協会 会長 高橋 宏之

事務局 揖斐川歴史民俗資料館 Tel 22-5373

揖斐警察署からのお知らせ 【災害への備え】～毎年9月1日は防災の日～

大正12(1923)年9月1日に発生した関東大震災を教訓として、一人ひとりの防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうため、9月1日が「防災の日」と制定されました。

大雨や地震による災害はいつ発生するか分からないため、日ごろから災害に備えておくことが大切です。

～事前に備える～

参照 政府広報オンライン 防災・災害ガイド

- ① 家族で事前に決めておくこと 発災時の集合場所・避難場所、連絡手段を予め決めておく。
- ② 身近な避難場所を知る 自宅や会社、学校など近くの避難場所・ルートを確認しておく。
- ③ ハザードマップの確認 地域のハザードマップ(防災マップ)で、身の回りでどんな災害が起こり得るかを確認しておく。
- ④ 災害用品の備え 非常持ち出し袋の準備、家族の状況に応じて必要なものを予め準備しておく。
- ⑤ 家具等転倒防止の備え 居住形態や家具の種類に合わせた効果的な転倒防止対策を行っておく。